たちあらい
社協だより
第45号

社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会 TEL･FAX 77−4877
E-meil : tachi-shakyo@kurume. ktarn. or. jp

◎心配ごと相談開設しています 第1〜第4水曜日 9時〜12時 電話相談窓口 ☎23−2610

●今ミニデイ紫苑会(7/7)●

今ミニデイでは、実施日が7月7日で七夕の日ということで、みんなで立派な七夕飾りを作り、各々の願いを短冊に込めていました。

おもな内容

平成20年度 社会福祉協議会事業報告・決算報告 2〜3ページ
情報のページ 4ページ
保育園のページ 5ページ
ミニデイのページ 6ページ

この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

法人運営部門

（1）社会福祉協議会の運営

地域福祉活動推進部門

（2）住民主体の地域福祉活動の推進

- 要援護者見守りネットワーク事業の組織化
- ミニデイサービス事業
  延べ回数：263回　延べ利用者数：4,219名
  延べボランティア数：2,579名
  合計：6,798名

（3）高齢者福祉の推進事業

- 福祉バス運行事業
  ・老人クラブ温泉送迎　運行回数：187回
  延べ利用者数：4,745名
  ・その他（ミニデイ等）　運行回数：70回
  延べ利用者数：2,360名　　合計：7,105名
- 老人クラブの育成と支援

（4）障害者福祉の推進事業

- 手話通訳者派遣事業　派遣回数：32回

（5）子育て支援の推進

- 子ども見守り隊への支援

（6）母子・寡婦・父子福祉の推進

（7）ボランティア活動の推進

- ボランティアセンターの運営
- ボランティア連絡協議会への連携
- ボランティア入門・養成講座の開催
  ・パソコン点訳講座（8/6・7・9）　参加者：8名
  ・子育て支援講座（3/3）参加者：28名
  ・朗読研修会（3/2）　参加者：41名
  ・手話入門教室（7/21～12/17）全24回
  修了者：4名
  ・災害ボランティア講座（6/29）　参加者：47名
- ボランティア情報誌「ちょぼら」の発行等広報、啓発の推進

（8）福祉教育の推進

- 福祉協力校事業・保育園・所の福祉事業への援助

（9）共同募金・歳末たすけあい運動への協力

- 共同募金　実績額　3,693,937円
  B枠配分金　2,882,400円
- 歳末たすけあい募金　実績額　764,000円
  配分金合計　766,000円

（10）当事者組織への支援

- とまり木の会への支援（家族介護者の会）
- 語ろう会への支援（障害者当事者及び家族の会）
- 障害児を抱える親の会「ぽけっと」支援

（11）心配ごと相談事業

- 各種相談事業　　相談件数　21件
- 無料弁護士相談　相談件数　28件

（12）広報と調査活動

- 社協だよりの発行

福祉サービス利用支援部門

（13）日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

（14）要援護世帯等の福祉活動の推進

- 生活福祉資金の貸付及び償還の指導

在宅福祉サービス部門

（15）居宅介護支援事業

- 身体障害者・知的障害者・児童へのホームヘルプ事業（障害者自立支援）
  対象者：5名　訪問回数：369回
  訪問時間：748.5時間
- 生活管理指導員派遣事業
  対象者：4名　訪問回数：242回
  訪問時間：399.0時間

（16）各種在宅介護サービス事業

- 福祉有償運送事業　利用回数：15回

児童福祉施設運営部門

（17）保育園事業準備

- 保育所民営化準備室設立
  ・大刀洗町役場より職員派遣（7/1より1名）
  ・保育園正規職員・嘱託・臨時職員採用試験の実施
  ・保育園事業説明会の実施
  （2/10, 3/14 大堰校区）
  （2/14, 2/25 本郷校区）　他

◎行政相談開設しています　第4水曜日　9時～12時　電話相談窓口☎23－2610

この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

◎いじめや困りごと相談開設しています　第3金曜日　10時～15時　電話相談窓口☎23―2610

平成20年度 大刀洗町社会福祉協議会 事業報告（抜粋）

●事業概要●

今年度は、大刀洗町から保育所民営化に伴う、社会福祉協議会への大堰・本郷保育所の運営移譲の整備を進めました。前例の少ない社会福祉協議会による運営ということで、7月より行政から職員派遣が行われ、新たに『大堰保育園』『本郷保育園』として4月1日より運営を開始できるよう準備を行いました。

この保育園事業を開始することにより、地域福祉を推進する役割をもつ社会福祉協議会としては、大刀洗町の乳幼児から高齢者まで全ての住民との関わりを持つこととなりましたので、「住みたい町大刀洗、住んでよかった大刀洗」を目指して幅広く住民の期待に応えられる事業を展開していきます。

重点目標

（1）社会福祉協議会の体制整備

6月より新会長を迎え、職員間での協議を多く持つことにより、事業に対する共通認識と連携の強化を図ることが出来ました。

平成21年度からの保育園事業の実施については、早期に行政より職員派遣が行われ、平成21年度からの運営に向けて準備が整いました。

（2）小地域福祉活動の推進

福岡県が「要援護者等見守りネットワーク事業」を実施することになり、社会福祉協議会が進める「小地域福祉活動」との事業の融合化を図り、行政・社協・地域が連携して要援護者への支援体制を強化することが出来るよう組織化に向けて活動を行いました。

（3）福祉有償運送事業の充実

平成20年3月より利用登録15名、運転手6名で事業を開始しましたが、利用回数が年間15回とサービス利用が非常に少なかったのが現状です。

平成20年度　大刀洗町社会福祉協議会 決算報告（事業収支計算総括表）

（単位：千円）

会計名	事業名（経理区分）	前年度繰越金	収入済額	決算額	差異
一般会計	法人運営	3,544,035	46,389,695	24,322,351	25,611,379
	地域福祉活動事業	159,167	1,495,000	1,238,295	415,872
	共同募金配分金事業	125,235	3,965,890	4,026,045	65,080
	居宅介護等事業	454,080	2,003,497	1,957,701	499,876
	ボランティアセンター	51,501	847,000	893,571	4,930
	生活福祉資金貸付事業	3,000	188,700	188,700	3,000
	心配ごと相談事業	39,960	394,000	339,340	94,620
	福祉バス運行事業	169,985	3,829,000	3,574,106	424,879
	福祉有償運送事業	26,649	182,100	159,513	49,236
	合計	4,573,612	59,294,882	36,699,622	※ 27,168,872

※ 保育園経営安定化資金等を含む。

この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

◎母子寡婦相談開設しています　第3水曜日　9時～12時

情報のページ

障害者当事者および家族の会「語ろう会」

九州国立博物館見学(6/7)

去る6月7日（日）語ろう会（障害者当事者とその家族及びそれを支援するボランティアの団体）は、普段個人ではなかなか行けない九州国立博物館へと出かけました。当日はさほど暑くもなく、さわやかな風が吹き抜ける中、大宰府の杜へと向かいました。参加者は、当事者11名とその他賛同者やボランティア10名の総勢21名で、この日はチベット展終盤の為、見学者がとても多く車いすでの見学はすべてを見ることはできませんでした。しかし、聖地チベットの仏教文化に触れ、荘厳な気持ちになることができました。

博物館を慌ただしく見学し、次に太宰府天満宮の拝殿を見学しに行きました。博物館から太宰府天満宮まで続く車いすごと乗れるボックス型のエレベーター（エスカレーター？）は非常に便利でした。

太宰府天満宮では、池の菖蒲も咲きそろい、大勢の参拝客がありました。梅が枝餅をはじめ、思い思いのお土産を手に帰路につきました。

いつもはぬくもりの館で語り合っていますが、仲間と戸外に出て、新鮮な空気を吸うことができ、会員の皆さんも楽しいひと時を過ごすことが出来たことと思います。

地域福祉活動車輌の配分を受けました

現在ミニデイや事業に使っている地域福祉活動車が老朽化した為、福岡県共同募金会より平成20年度（平成21年度事業）共同募金配分金として補助を受け、新たに地域福祉活動車を購入いたしました。

皆様からご協力いただいた共同募金の一部で購入させていただきましたので、これからも大刀洗町の福祉向上のために、有効に活用させていただきます。本当にありがとうございました。

身体障害者体育大会(5/10)

久留米総合スポーツセンター陸上競技場において、第47回福岡県身体障害者体育大会が行われました。大刀洗町からは選手として8名競技に参加し、16名の方が応援者として同行しました。

この日は、5月とは思えないくらい気温が高く日差しが強かったのですが、選手は砲丸投げや短距離走・長距離走、ディスタンス（フリスビーのような競技）など参加され、皆さんいい結果を残されました。

なお、今回の大会の結果を受けて、大刀洗町から2名の方が今年の秋に新潟県で行われる「全国障害者スポーツ大会」に参加することとなりました。福岡県の代表として、また大刀洗町の代表として、いい結果を残せるよう頑張っていただきたいです。

福祉協力員会議(4/27)

日頃から、ミニデイや地域でのボランティア活動に頑張っていただいている福祉協力員の委嘱状交付を兼ねた会議を開きました。今年度は117名の方が登録され、そのうち34名の方が新たに委嘱されました。

会議では、聖母園グループホームの森田さんとグループホームふたばの棚町さんを招いて「認知症サポーター養成講座」を行い、認知症を理解し、地域で支えていくことの必要性を研修しました。

これから、地域の福祉を支えていく一員として頑張っていただきたいと思います。

この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

◎心配ごと相談開設しています　第1～第4水曜日　9時～12時　電話相談窓口☎23－2610

保育園のページ

ワァー　冷たーい

大堰保育園

6月23日、大好きな水あそびが始まりました。この日はトウモロコシ収穫の体験で、汗をいっぱいかき、その後にお楽しみのプール開き！！　子どもたちと保育者で　"水の事故のないように""泳ぎが上手になるように"とお願いをした後、皆、一斉にプールの中へ。「ワァー　冷たーい」「ヤッター　気持ちいいー」という大きな歓声とこぼれるような笑顔。水を掛け合ってはしゃぐ子、プールサイドへこわごわ逃げる子、それぞれ様々な表情を見せてくれました。プール納会頃には、きっと「プール大好き」と自信たっぷりになることでしょう。

はじめての芋苗植え体験!!

本郷保育園

6月11日、社会福祉協議会の福祉バスに揺られながら、向かった先は山隈の広い広い畑。さつまいもの苗植え体験をさせていただきました。

長靴を履き、気合十分の子どもたちは、苗を手にしたとたん目をキラキラ輝かせ「さつまいもの赤ちゃんだ」「そっと持ってあげなくちゃ」と友だちと会話をはずませていました。

いざ畑へ。そして苗植えを始めたものの、最初はおぼつかない様子の子どもたち。しかし、畑の持ち主の方に丁寧にコツを伝授していただき、しだいに上手に植えることが出来るようになっていきました。まだかまだかと、今からさつまいもの収穫を楽しみにしている日々です。

子どもたちがみんなで一生懸命植えた苗ですから、きっとすくすく育ち、おいしいさつまいもを実らせてくれることでしょう。

ひとこと

あっという間に夏になりました。雨が降らないと嘆いていたらゲリラ豪雨が来たりと、なかなか天気も思うようにいかないといった今日この頃ですね。

さて、今年4月から保育園事業が開始し、社会福祉協議会事務所内も大分様変わりいたしました。去年の7月から保育園の民営化などを担当していた田中さんが6月30日をもって役場に帰られ、新たに矢野さんが来られました。田中さん、いろいろとお世話になりました。矢野さん、いろいろとお世話になります。

ということで、社協もいろいろな事業を新たに始め、今が大事な転換期だと思います。保育園も含めまして職員一同、地域の期待にこたえられるようがんばっていきたいと思いますので、是非とも応援のほどよろしくお願いいたします。

子ども見守り隊**隊員募集**のお知らせ

「おはよう」「今帰りよるね～」こんな挨拶を交わしながら見守り活動をしています。発足から3年半、立ち上げ当時は隊員30名でのスタートでしたが、たくさんの方のご協力のおかげで各校区とも今日まで活発な活動を続けて来ました。

見守る目が多いほど犯罪の抑止力となります。子ども見守り隊ではさらに登下校中の子どもを見守る仲間を募集しています。犬の散歩・買い物・ウォーキングなど、自分の生活のリズムに合わせて、**「できる人が」「できる時に」「できる方法で」**をモットーに無理のない範囲での見守りをお願いしています。

ご協力いただける方は、大刀洗町社会福祉協議会までご連絡下さい。

（電話７７－４８７７）

この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

ミニデイのページ

東本郷ミニデイ(7/26)

東本郷では、佐賀県で宅老所を行っている「さくら坂」の古賀先生をお招きし、ボール体操の指導を受けました。懐かしい歌に合わせてボールを使って体を動かしていたので、皆さんいつもよりも体がよく動いていたようです。

高樋ミニデイ(5/8)

清々しい春の陽気の中、高樋ミニデイでは城山公園までバスハイクに向かいました。城山公園では、藤の時期は過ぎていましたが、外でみんなで食べるお弁当と、ボランティアの皆さんの手作りサラダなどで、いい1日が過ごせたことと思います。

山隈ミニデイ(7/8)

午前中に七夕飾りを作り、午後からは菊池保育園の園児を迎え、一緒に短冊を書きながら楽しく笹飾りをしました。

その後、子ども達から歌や"お手紙入れ"のプレゼントがあり、皆さん目を細められてうれしそうに持ち帰られていました。

西大刀洗ミニデイ(6/1)

久留米の石橋文化センターに菖蒲を見に行きました。満開に咲き誇る菖蒲と、その周りの季節の花々を見て、和まれた様子でした。

お昼は、ボランティアさんの心のこもったお弁当をいただき、心癒されるひと時を過ごすことが出来ました。

◎母子寡婦相談開設しています　第3水曜日　9時～12時

この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

社協だより 号外

校区センター指導員が決まりました

平成21年８月１日より大刀洗町社会福祉協議会では、新しい取り組みとして各校区センターにそれぞれ指導員を配置することとなりました。

これからは施設利用の受付業務を始め、地域福祉活動やボランティア活動を通して、地域の皆様方と、よりよい校区センター作りを目指して一緒に活動をしていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いします。

校区センター指導員の紹介

● 自己紹介・プロフィール
★ 抱負を一言

東 郁宏
ひがしいくひろ

大堰交流センター 憩いの園（大堰）

●本郷に住んでいます。体を動かすことが好きで、長年スキークラブに所属し活動しています。
★地域の皆様との「ふれあい」を大切に頑張りますので、よろしくお願いします。

大野 愛里
おおのちかり

ふれあいセンター（本郷）

● ㊂ おきなからだ・ ㊂ おらかな心？・ ㊂ んきな母さんです。史跡めぐりと登山が趣味です。
★みんなで考えを出しあって、ゆかいで楽しい和・輪づくりをしていきましょう。

河野 記代美
こうのきよみ

南部コミュニティセンター（大刀洗）

●出身は福岡の西戸崎です。２年前に主人と高樋に引っ越してきました。明るいことが取り柄です。
★地域の皆様が気持ちよく校区センターを利用出来るようお役に立ちたいと思います。よろしくお願いします。

重岡 信義
しげおかのぶよし

就業改善センター（菊池）

●菊池校区に居住しています。話好き･世話好きなところ有り。真面目なほうだと思います。
★地域の方々と親しく仲良く、楽しい町づくりの輪を広げるため努力いたします。

中垣 智子
なかがきともこ

大刀洗町社会福祉協議会

●高樋に居住しており、息子３人（小６・小４・保育園児）の育児戦闘中です。
明るいあいさつを心がけています。
★まずは皆様に顔と名前をおぼえていただける様、頑張っていこうと思いますので、よろしくお願いします。